

# 当院における転移性尿路上皮癌に対するエンホルツマブ・ベドチン の治療経験について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

## 【本調査研究の目的】

2021年9月に抗体薬物複合体である enfortumab vedotin (エンホルツマブ・ベドチン) が尿路上皮癌の適応に追加されました。当院で本剤を投与した15例の治療経験について報告します。

## 【対象】

2021年9月から2024年10月までに尿路上皮癌に対して enfortumab vedotin を投与開始した患者さん15例

## 【情報の利用目的及び利用方法】

学会発表に使用します。

## 【調査項目】

性別、年齢、原発巣、転移巣、先行した治療、フォローアップ期間、施行コース、効果、現在の状況、副作用を調査し、病勢コントロール率と副作用発現率、治療効果予測因子を評価します。

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

## 【調査対象期間】

2021年 9月 1日 ～ 2024年 10月 31日

## 【利用する者の範囲】

関西労災病院 泌尿器科 高瀬 雄太

**【試料・情報の管理について責任を有する者】**

関西労災病院 泌尿器科 高瀬 雄太

**【研究期間】**

実施許可日から 2025 年 4 月 19 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

**【当院の研究責任者】**

高瀬 雄太

関西労災病院 泌尿器科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）